

情報誌 たかぎ

ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス info@vill.takagi.nagano.jp



村民バスを利用した通学、通園が始まりました
(富田・第二小学校バス停)

今月号の主な内容

- 広報たかぎ
 - ・平成18年度予算……………2
 - ・4月からの組織改編……………4
 - ・地区懇談会の開催……………6
 - ・村民バス運行開始……………7
 - ・65歳以上、介護保険料変更……………9
- 健康アップPPK
 - ・松島栄養士着任、春野菜の献立……………10
- 学校だより
 - ・中学校の教育(グランドデザイン) ……11
- 棕記念館便り
 - ・感想文コンクール課題作品決定……………12
- 交流センター便り ……13
- ひなたぼっこ ……14
- オフトークたかぎ
 - ・5月の自主番組表……………16

2006
5
May



村の人口 6,850人(-26)
男 3,317人(-6)
女 3,533人(-20)
世帯数 2,046戸(+4)
(平成18年4月1日現在)

今年度予算の特徴

1 子育て支援と人口増加対策

- ・保育料の2割軽減(1,036万円)
子育て世代の保育料負担軽減による支援
- ・富田若者住宅3棟建設(9,380万円)
南部地区の定住人口増加対策(延べ9棟建設)
- ・中原住宅団地9区画の分譲(H17.18/4,750万円)
定住人口増加対策、および周辺への波及効果期待

2 福祉保健の充実

- ・児童生徒の医療費無料化を中学3年生まで拡大(1,050万円)
子育て世代の医療費負担軽減による支援
- ・村民バスの運行(1,300万円)
中学生の部活動にも利用可能な運行時間実現
- ・健康診断受診のための個人負担軽減(50万円)
- ・ウォーキング運動等、健康教室の充実(100万円)
生活習慣病等の予防のため、健康づくり対策の充実



改良工事に着手する村道7号線 (大和知~氏乗)

3 産業振興対策

- ・農政、商工観光部門を交流センターに移転(H17.18/745万円)
ふるさと振興室を設置し、窓口業務の拡充
- ・営農支援補助金の新設等、産業振興補助制度拡充

4 防災対策事業

- ・村道7号線(大和知~氏乗)改良工事の着工(1億1,030万円)
4年計画の2年目として土木工事に着工
- ・公共施設の耐震診断、耐震改修の実施(1,580万円)
老人福祉センターの耐震改修等、公共施設の安全確保

5 行政改革の推進

- ・村長、助役、教育長の報酬削減(▲300万円)
- ・職員給与、人員抑制を含めた総人件費の抑制(▲4,000万円)
- ・村長車を廃止し、ハイブリッド車の購入(310万円)
公用車の削減を進め、環境に優しい車輛への変更促進



造成工事が進む中原住宅団地

※3月議会で、議員報酬の削減も可決されました(補正予算での対応となります)

特別会計当初予算額一覧表

	単位:千円			
	平成18年度	平成17年度	比較	前年対比 (%)
国民健康保険特別会計	530,000	450,000	80,000	17.8%
老人保健医療事業特別会計	741,000	752,000	▲11,000	▲1.5%
介護保険特別会計	585,000	563,000	22,000	3.9%
特別養護老人ホーム特別会計	0	254,000	▲254,000	皆減
村営水道特別会計	185,000	171,000	14,000	8.2%
下水道特別会計	257,000	250,000	7,000	2.8%
農業集落排水特別会計	71,000	70,000	1,000	1.4%
合計	2,369,000	2,510,000	▲141,000	▲5.6%

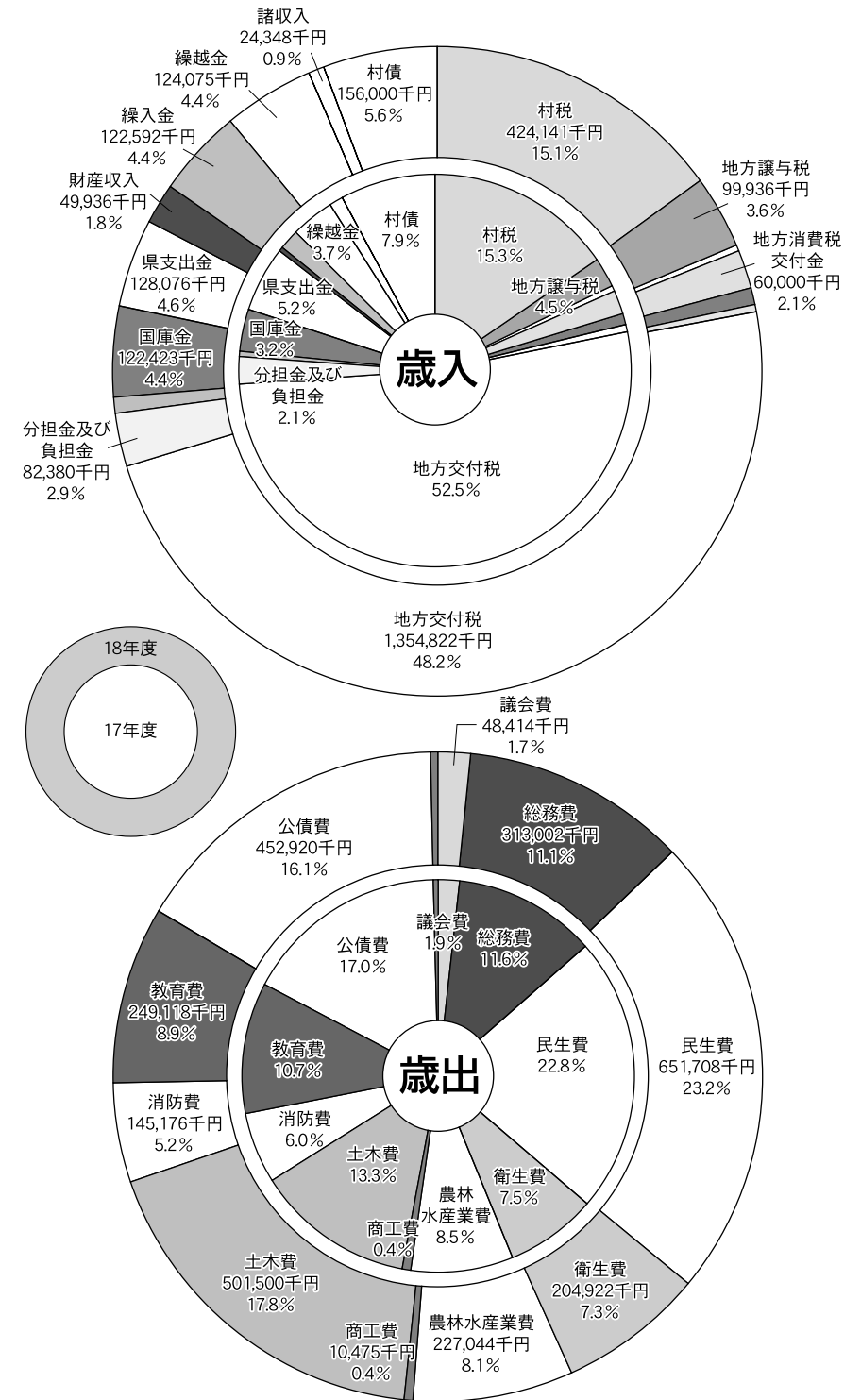
国民健康保険、介護保険等は医療費の増や介護予防事業の導入等により増加傾向が続いており、一般会計からの繰り出し金も増加しています。老人保健特会は対象年齢の引き上げにより微減となりました。
村営水道特会は、使用水量の増加や水質悪化に対処するため、新たな水源確保を目指すための予算を計上しました。

六特別会計当初予算

二十三億六、九〇〇万円

昨年まで七特別会計でしたが、特養喬木荘が喬木村社会福祉協議会に管理・運営が委託されたことから、今年度から六特別会計となりました。

特養喬木荘は喬木村社協へ管理・運営を委託



平成18年度一般会計当初予算

28億1,000万円

(前年比4.1%増)

第4次振興計画の10年がスタート

みんなの地域
みんなが主役

三月定例議会が三月二十四日に閉会し、平成十八年度一般会計予算の他、六特別会計予算が可決成立しました。今議会では、今後十年間の村づくりの基本となる「第四次喬木村総合振興計画」も承認され、この計画に基づく第一年目として、地方交付税が減額される厳しい状況の中にもかかわらず、子育て支援・人口増加や福祉保健の充実等に配慮した予算となりました。

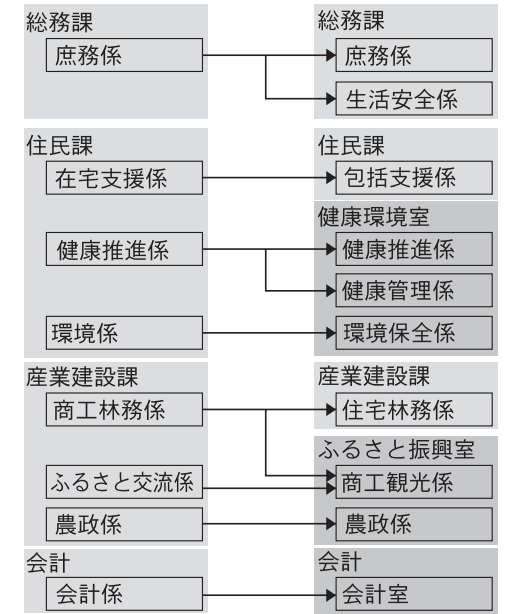
平成18年度 4月からの役場組織と職員配置

課・課長等	係	直通電話	係長	係員
議会	議会事務局 平沢 勝文	議会事務局 33-3800	宮澤香織	
村長 大平 利次	総務課 原 三雄	庶務係	33-5120	城田秋弘 松澤浩美 ○三浦隆夫
		生活安全係	33-5120	島田俊彦 ←〔長野県より派遣〕
		税務係	33-5121	昼神広俊 鞍馬 淳 松島淑宜 近藤健吾
	むらづくり推進室 松尾 厚	企画財政係	33-5129	佐藤博一 林田 諭
	住民課 市瀬 武文	住民係	33-5124	(課長が兼務) 五島昌近 佐々木江梨子
		福祉係	33-5123	市瀬直史 松澤邦武
		保険係	33-5123	原 俊道 澤柳岳史 瀧浪勝幸
		包括支援係	33-1120	小池ひろ子 宮澤文彦 ※白子和枝 ○安井直子
	健康環境室 齋藤 直樹	健康推進係	33-5125	(室長が兼務)
		健康管理係	33-5125	飯ヶ浜教子 北澤真起江 ○松島真澄
環境保全係		33-5126	芳村龍太郎	
産業建設課 吉川 隆久	建設係	33-5128	井澤広美 木下哲也	
	住宅林務係	33-5128	宮澤和広 市瀬 誠	
	上下水道係	33-5122	松島孝行 牧野秀樹 小山 豊	
ふるさと振興室 中川 渉 農村交流研修センター 所長	商工観光係	33-5127	(室長が兼務) 村澤明彦	
	農政係	33-5127	小原朝雄 林 浩樹	
保育所 平沢 秀文 33-2507	北保育園	33-2364	今村礼子	仁科妙子 福澤治子 原 美春
				森山優子 ○大原朝美 ○松下桂子
				○渋谷めぐみ ○北側ひとみ ○唐沢和明
	中央保育園	33-2409	古瀬由美子	○下岡清香 ○溝呂木るみ ○前島真理子
				近藤久美子 篠田八千代 ○遠山美和
				○西脇江津子 ○筒井春菜 ○木下かおり
南保育園	33-3043	片桐ひろみ	○塩澤敏子 ○内山貴子 ○木下かおり	
			玉置夏子 ○篠田智子 ○北林千住	
○細澤有希 ○樋口結香 ○宮下鈴子				
会計室 市瀬 公一郎				
教育委員会 教育長 大原 成章 (歴史民俗資料館長)	学校教育係	33-2002 33-3864	内山満金	
	社会教育係		福澤博之	公民館長 市瀬辰春 ○熊谷勝三
	家庭教育係		木下光子	
	事務局 吉川 文人 (共同調理場長)	椋鳩十記念館・図書館	33-4569	館長 ○久保田毅 市瀬直紀 ○原 春菜
		歴史民俗資料館	33-4508	
	小・中学校			第一小用務員 第二小用務員 中学用務員 ○河西美津恵 ○小澤さち子 ○佐々木美和子
共同調理場	33-2565		第一小講師 ○北原小百合 ○矢沢好美 ○岩間和子 ○宮下敏子 ○澤井和子 ○牧内みち子 ○下原文隆	

○は嘱託職員 ※社協より派遣

主要業務	事務所等の場所
・議会、選挙、監査、統計に関すること	役場庁舎 2階
・庁舎、職員管理、消防団に関すること ・交通安全、防犯、防災に関すること ・村税の賦課徴収に関すること	役場庁舎 1階
・財政、企画、文書広報に関すること	〃
・転入転出、住民票、戸籍に関すること ・福祉全般、介護保険、国民年金に関すること ・障害者、国民健康保険、老人保健、児童手当に関すること ・在宅介護全般、介護保険認定に関すること	〃
・予防接種、各種検診に関すること ・健康相談、母子保健、健康づくり、栄養指導に関すること ・廃棄物の収集、公害、犬猫に関すること	〃
・道路、河川、橋梁、災害復旧に関すること ・村営住宅、宅地造成、林務に関すること ・簡易水道、下水道に関すること	役場庁舎 2階
・商工業、観光、誘客事業、地域活性化に関すること ・農業委員会事務局、農業振興、農地利用に関すること	移転しました。 農村交流研修センター
・保育所の運営	総園長は役場庁舎2階 に移動しました。 各保育園
・出納に関すること	役場庁舎 1階
・教育委員会事務局、学校教育に関すること ・社会教育、社会体育、施設管理に関すること ・家庭教育、学童保育、子育て支援に関すること ・椋鳩十記念図書館の運営、椋文学の継承に関すること ・歴史民俗資料館の運営に関すること	老人福祉センター 1階事務室 椋鳩十記念館・図書館 歴史民俗資料館
・学校との連絡等	第一小 第二小 中学校
・3校の学校給食の料理・配送	共同調理場

4月から役場組織の見直しを行いました



よろしくお願ひします 新規職員の紹介


新規採用 住民課住民係
佐々木 江梨子 (24)

出身地 高森町下市田
趣味 「食べ歩きと、温泉巡りが大好きです」



県派遣 総務課生活安全係長
島田 俊彦 (39)

出身地 長野市
備考 上伊那地方事務所より妻子有り(単身赴任中ですが、「お酒は強くありませんが、お付き合いは精一杯頑張ります」)





入魂式 安全運転を祈願

村民バスが 運行を開始しました。

喬木大島線 「せせらぎ」 氏乗線 「そよかぜ」

一昨年より検討してきました喬木村民バスの運行が四月三日(月)いよいよ開始されました。三月二十七日には関係者一同で安全運行を祈願する入魂式を役場駐車場にて行い、運行開始の当日は、第二便と三便の間に出発式を行いました。参加された区長や議会議員の皆さんは料金を支払い初乗りに出かけられました。出発式には公募によるバスの愛称に応募され、喬木大島線「せせらぎ」の命名者となった上平の松島ゆきのさんと氏乗線の「そよかぜ」の大島の内山和子さんも参加され、ご紹介

介と記念品の贈呈も行われました。運行開始からわずかですが、中学校の部活に間に合うようにと両路線とも六時三十分前に運行をしている第一便には、多くの中学生が乗車し、中学校のすぐ前の運動公園バス停で通学をしています。まだまだ始まったばかりで、改善するところもたくさんありますので、ご意見やご要望を総務課庶務係(電話直通3315120)までお寄せください。今後の改正に活かしていきたくと思います。

○喬木村民バス

- ・使用バス 喬木大島線「せせらぎ」29名定員 氏乗線「そよかぜ」37名定員 (12名以上は立乗りになります)
- ・運行日時 平日のみの運行
- ・運行コース 大島↔飯田駅、氏乗↔飯田駅 1日1往復(2便) 大島↔運動公園、氏乗↔運動公園 1日1往復(2便) 大島↔運動公園・北、中央保育園 氏乗↔第二小、交流センター 1日1往復(2便)
- ・料 金 合計 6便
- 村内一律 100円
- 3歳未満無料、小学生まで50円
- 通園、通学にバスの利用が必要なお子さんには無料定期を配付してあります。
- ※飯田まで乗車の際は、喬木村を出たところから信南交通の料金が必要になります。

第四次総合振興計画など知っていただくため 地区懇談会を開催します

四月二十四日 寺の前からスタート

先の三月議会で承認いただいた、第四次喬木村総合振興計画や本年度から取り組む「わかりやすい予算書」などを村民の皆さんに知っていただくため、平成十八年度地区懇談会を計画しました。(左の日程表をご確認下さい)

村づくり委員会の皆さんを中心に、住民参加や住民協働の考えを基に提言いただいた総合振興計画は、今後十年間の村づくりの基本となる大切な計画です。春先のお忙しい時期ですが、是非多くの村民の皆さんにご出席いただき、ご意見をいただけたらと思います。

懇談会の内容

- 開 会……………午後7時30分
- ※田上川は午後8時
- 村からの報告事項… 約1時間
- ・村長あいさつ
- ・振興計画の説明
- ・平成18年度主要事業の説明
- 意見交換
- 閉 会……………午後9時頃を予定

地区別予定

日 程	地 区	場 所
4月 24日(月)	寺の前地区	寺の前集落センター
25日(火)	北 地 区	北コミュニティーセンター
26日(水)	婦牛原地区	婦牛原公民館
27日(木)	郭 地 区	第一公民館
28日(金)	町 地 区	阿島傘伝承館
5月 8日(月)	南 地 区	南農事集会所
9日(火)	馬 場 地区	馬場伝承館
10日(水)	両 平 地区	宮本公民館
11日(木)	上 平 地区	上平集落センター
12日(金)	富 田 地区	第二公民館
15日(月)	大和知地区	大和知集落センター
16日(火)	氏 乗 地区	氏乗集落センター
18日(木)	加々須地区	加々須区民会館
22日(月)	伊久間地区	伊久間農産物加工センター
23日(火)	大 島 地区	大島公民館
26日(金)	田上川地区	田上川消防センター

喬木村職員 地区担当名簿

地 区	氏 名				
北	○市瀬 武文	昼神 広俊	久保田晃央	小山みゆき	
寺の前	○斉藤 直樹	沢柳 岳史	片桐ひろみ		
婦牛原	○芳村竜太郎	飯ヶ浜教子	松澤 邦武	森山 優子	
郭	○内山 満金	木下 光子	市瀬 誠		
町	○吉川 文人	島田 俊彦	古瀬由美子	宮澤 香織	
南	○原 三雄	市瀬 直史	木下 哲也	瀧浪 勝幸	
馬 場	○松島 孝行	鞍馬 淳	玉置 夏子	北澤真起江	
両 平	○佐藤 博一	宮澤 和広	今村 礼子	畔上 雅美	
田上川	○原 俊道	五島 昌近	近藤久美子		
上 平	○平澤 秀文	村沢 明彦	松島 淑宜	福澤 治子	
伊久間	○吉川 隆久	松澤 浩美	牧野 秀樹	佐々木江梨子	
富 田	○松尾 厚	城田 秋弘	林田 諭	五十君志保	
大和知	○小原 朝雄	市瀬 直紀	宮澤 文彦	仁科 妙子	
氏 乗	○平澤 勝文	井澤 広美	林 浩樹		
加々須	○市瀬公一郎	小池ひろ子	小山 豊	原 美春	
大 島	○中川 渉	福澤 博之	近藤 健吾	篠田八千代	
阿島区担当	市瀬 武文				
小川区担当	平澤 秀文				

平成十八年度 農業及び地域活性化関連の 補助事業をお知らせします

村の農業は、担い手の高齢化や価格の低迷、遊休農地や耕作放棄地が増加、また、有害鳥獣被害の拡大など厳しい状況が続いています。そのような状況の中、村では、「活気ある農業・農村」を目指して、各種補助事業による支援を行っています。今年度より新たに営農団体が有する施設・設備の更新を支援するための「営農支援補助金」を新設しました。内容を「確認いただき、有効活用をお願いします。」

※申請用紙は、ふるさと振興室にあるほか、村のホームページからダウンロードもできますのでご利用ください。

※申請用紙は、ふるさと振興室にあるほか、村のホームページからダウンロードもできますのでご利用ください。

※申請用紙は、ふるさと振興室にあるほか、村のホームページからダウンロードもできますのでご利用ください。

表1 喬木村農政関係補助金(新設)

事業の種類	対象経費	補助率	限度額	受付期間
地域活性化	活性化施設の計画、建設及び基盤整備・区画整理等に要する経費で、30万円を超えるもの	事業費の1/3以内	100万円	平成18年5月12日(金)まで
営農支援	営農団体が有する施設・設備・機械の更新に要する経費	事業費の1/10以内	100万円	平成18年5月12日(金)まで
小規模土地改良	農業生産の向上を図るための区画整備、農地造成、暗渠排水、客土、農道、ため池	事業費の20%以内(米の生産調整関係15%以内)	10万円(米の生産調整関係15万円)	平成18年5月12日(金)まで

65歳以上の方の介護保険料が変わります

介護保険制度は、高齢化社会が進む中で介護が必要な状態になっても、住み慣れた自宅や地域で自立した生活を送っていただけることを目的に平成12年度にスタートしました。

平成18年度は過去3年間の介護給付費の実績と今後の高齢者人口や利用者の増加等を考慮し、平成20年度までの65歳以上の方の介護保険料の改定を行い、所得段階は6段階から7段階に細分化され、所得の少ない方にはより配慮がされました。

皆さんの保険料が介護保険を支えています。今回は基準額の増額改定となり、ご負担をお掛けして恐縮ですが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

平成17年度基準額 **3,200円** → 平成18年度基準額 **3,700円**

所得段階	対象者	基準額に対する率	月額	年額
第1段階	生活保護の受給者、老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税者	×0.5	1,850	22,200
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方	×0.5	1,850	22,200
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、第2段階に該当しない方	×0.75	2,775	33,300
第4段階	本人が住民税非課税（世帯内に）住民税課税者有り	×1.0	3,700	44,400
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満	×1.25	4,625	55,500
第6段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上500万円未満	×1.5	5,550	66,600
第7段階	本人が住民税課税で前年の合計所得金額が500万円以上	×1.75	6,475	77,700

※税制改正により住民税非課税から課税となり、保険料の段階が上がった方に対しては、保険料の急増を避けるため、平成18年度と平成19年度の2年間激変緩和措置を行います。

4月からの介護保険制度の変更

福祉用具購入費支給制度について

4月1日より福祉用具は「特定福祉用具販売店」で購入した場合に限り、購入費を支給します。指定されていない販売店で特定福祉用具を購入しても対象になりません。

住宅改修費支給制度について

4月1日より、介護保険住宅改修に事前審査が義務づけられます。着工前に喬木村の事前審査を受けて下さい。

お問い合わせ先 住民課 福祉係 電話33-5123

喬木村消防団の新役員

団長	宮下孝行
副団長	原寛司
本部長	城田秋弘
第一分団長	筒井孝教
第二分団長	田仲清司
第三分団長	小池喜彦
第一副分団長	木下哲也
第二副分団長	池田誠
第三副分団長	多田幸治
機関長	宮澤文彦
誘導長	木下保彦
救護長	羽生昌司
喇叭長	羽生弘之
本部旗手	根津啓之

自立の村は地域の環境美化から
全村一斉
環境美化運動の実施のお願い
 地域の環境美化につきまして、日頃ご協力をお願いありがとうございます。
 村では、空き缶等の投げ捨てをしないよう呼びかけていますが、モラルのない人たちに、空き缶・ゴミ等が投げ捨てられ、自然豊かな喬木村の美観を損ねています。
 喬木村の美しい自然を守っていくために、環境美化運動への参加をお願いします。
 各地区役員さんに通知をしてありますので、各地区の計画にご参加下さい。
日時
 五月十四日(日)
 午前6時から午前7時まで
 雨天でも実行します
参加範囲 一戸1名以上
実施内容
 道路・河川に捨てられている空き缶、びん等の収集



回収したごみを出す場所

地区名	場所	地区名	場所
北	北公民館前	上	上の原集会所
町	弁天会所		伊久間上
郭	第一公民館	伊久間	伊久間倉庫跡
寺の前	寺の前会所		伊久間団地入口
帰牛原	帰牛原公民館	富田	第二公民館
南	南農事集会所	大和	大和知公民館
馬場	馬場伝承館	氏兼	氏兼公民館
高平	韓郷神社前	大島	中平バス停
田上川	医泉寺		加々須区民会館
	田上川消防センター	加々須	桃添中倉庫
上平	上平倉庫		野田原会所

春の行政相談週間

5月15日(月)～21日(日)

「行政相談」とは、皆さんから国の役所やJ、NTT、公団が行っている仕事に関する苦情や意見・要望をお聞きして、その解決や実現を図るものです。この身近な窓口が行政相談委員です。
 行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、住民と行政のパイプ役として、活躍しています。相談内容は、公害、福祉、年金、消費者保護、農地、道路、河川などどんな苦情、要望でも毎月老人福祉センターで行われる定例相談のほか、自宅でも皆さんのご相談に応じますので、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は厳守されます。
喬木村の行政相談委員は…
 行政相談委員 塩沢久一さん
 住所 喬木村15139-1
 電話 3312417

会場 老人福祉センター
 期日 5月9日(火) 午前10時～12時
 6月5日(月) 午後7時30分～9時
 7月7日(金) 午前10時～12時 中村弁護士同席
 8月7日(月) 午後7時～9時
 9月5日(火) 午前10時～12時
 10月5日(木) 午後7時～9時
 11月8日(水) 午前10時～12時 中村弁護士同席

平成18年度喬木村赤十字奉仕団の新役員は下記の方々です。
喬木村赤十字奉仕団新役員が決定
 委員長 福澤洋子
 副委員長 木下ゆう子
 副委員長 塩澤美津子
 阿島分団長 舟登美代子
 小川分団長 奥山すみ子
 伊久間分団長 福澤洋子
 富田分団長 木下ゆう子
 大和知分団長 横前栄子
 氏兼分団長 山本智子
 大島分団長 佐々木美枝子
 加々須分団長 原文子

平成18年度 喬木村交通安全協会役員

役職	氏名	番地	行政区
会長	筒井政美	12304-3	富田4-2
副会長	三石世紀	3770	宮沢2
会計	牧内洋一	15820-25	伊久間24
女性部長	井澤ひさ子	7276-3	川南上
女性部副部長	塚原富美子	5906-1	馬場1
女性部副部長	忠平ひろ子	12060-2	大和知3-4



牧内会計 三石副会長 筒井会長

見直そう

生活習慣

健康 アップ PPK

住民課健康推進係 電話(直通) 33-5125 FAX33-3679



平成18年4月より、喬木村栄養士として健康環境室・健康管理係に配属となりました松島真澄です。主な業務は、村民の皆さんの栄養相談、乳幼児健診・相談時の栄養相談、保育園の献立作成です。

子どもの頃から喬木村で育ち、嫁いだ先も阿島南地区で現在も住んでいます。短大卒業後、病院で約9年間勤め、その後家事、育児に専念してきました。

まだまだ力不足ですが、自分自身の生活を見直し、日々勉強しながら食をとおして、皆さんと健康づくりに取り組んでいきたいと思えます。

今後も、よろしくお願いいたします。

(春野菜の献立紹介)

☆春野菜のくず煮☆

エネルギー 118キロカロリー 塩分 1.1g

作り方

- ①鍋に水を約2カップ、塩少々(分量外)入れ火にかけ、沸騰したらグリーンピースを入れ、少し堅めにゆで、水にとって冷ます。
- ②じゃがいも、にんじんは1cm角に切る。
- ③鍋に、だし、にんじんを入れ火にかけ、煮立ったら、じゃがいもを加え、中火で約5分間煮る。{カッコ}内の材料を加えて3~4分煮、①を加えてサッと煮る。
- ④かたくり粉を倍量の水で溶き、とろみがつくまで少しずつ加え、ひと煮立ちさせる。

※新物でないじゃがいもとにんじんの場合は、煮る時間を少し長くします。

材 料 (2人分)

- グリーンピース 80g
- じゃがいも 1個 (150g)
- にんじん 1/3本 (60g)
- だし 1.5カップ
- {みりん・しょうゆ各小さじ1/2
- 塩小さじ1/4}
- かたくり粉 小さじ1



阿智村ケーブルテレビ事業を視察しました。

- ・全村の各家庭まで光ファイバーを張る
- ・オフトークの更新として音声告知機能を用意する
- ・テレビ地上デジタル放送再

【現在までの確認事項】

四月十二日には、今月開局した阿智村ケーブルテレビ事業の視察を行い、喬木村での対応の最終検討に入りました。

【現在までの確認事項】

今年二月より、高速インターネットの実現やテレビ地上デジタル放送への対応、オフトーク放送の更新、携帯不通話地区の解消等の目的で、次世代ネットワーク検討委員会(委員十一名)を設け検討を進めていただいています。

全村光ファイバー網

構築に向け検討進む

次世代ネットワーク検討委員会

- ・送信事業を行う
- ・携帯不通話地区の解消を同時に実現する
- ・画像スタジオ設備は設置しない
- ・平成十九年度の事業実施を目指す



小川釣大会が開催されます

日時 五月二十八日(日) 八時~受付 九時釣り開始

場所 小川川、平畑より小川度橋までの1km

(円形魚道の上下100m 子供専用区)

内容 一般釣り大会、子供釣り教室、昼食(もくもく体験)

費用 イチゴ狩り(イチゴ屋ハウス特別解放、予約時間い合せ)

大人千円、漁協支部員五百円、子供五百円、子供釣り教室千円(教室専用地区にて釣り指導)

主催 漁協喬木支部

協賛 イチゴ屋組合

竿竿会